

同愛会病院 MRI検査を受けられる患者さんへ

予約時間の30分前に病院に来院してください。この用紙を外来窓口に出して受付して下さい。都合の悪い場合はご連絡下さい。

【MRI検査を受けられる方は必ずお読み下さい。】

- ※ 次のような方は検査前に必ずお知らせ下さい。検査できない場合があります。(MRI対応か確認)
(ペースメーカー・人工弁・止血クリップ・人口内耳・人工肛門・避妊リング・CVポート・義歯インプラント・その他体内埋込金属のある方・妊娠中の方・刺青のある方など)
- ※ 化粧・ネイルアート(ジェルネイル・マグネットネイル)・増毛パウダーは使用しないでご来院下さい。
(火傷の可能性・装置の故障・画像に悪影響を及ぼす場合があります)
- ※ コンタクトレンズは検査中はずしていただきます。(コンタクトケースはご持参下さい)
- ※ 検査時間は検査内容により異なりますが、30分程度かかります。
- ※ 検査中は体を固定し動かないようにしていただきます。検査中は大きな音が出ます。
- ※ 歯科矯正中の方は、MRI撮影可能か歯科医に確認して下さい。
- ※ 火傷防止のためMRI検査時にはがす必要があるテープ製剤が存在します。(職員に確認して下さい)
- ※ 糖尿病患者用「リブレ」などのセンサーは取り外していただきます。
- ※ 遠赤外線、または保温性が非常に高い衣類(ヒートテックなど)脱いでいただきます。

骨盤MRIの場合

- ※ 検査30分前よりトイレに行かないようお願いいたします。(膀胱に尿をため膀胱を膨らませるため)

造影検査の場合(全ての部位)

腹部MRIの場合

骨盤MRIの場合

- ※午前 検査予約の場合 前日、夜9時までに食事を済ませ、その後は禁食となります。
(水分は水、お茶など多少の摂取は構いません)

- ※午後 検査予約の場合 朝食を軽めに済ませ、その後は禁食となります。
(水分は水、お茶など多少の摂取は構いません)

- ※造影剤を入れるため点滴を行います。

- ①アルコール綿がかぶれる方は申し出てください。
- ②造影剤使用で副作用が出る場合があります。かゆみ・めまい・吐き気など症状がありましたらすぐに申し出てください。
- ③造影剤使用で副作用ではありませんが、体が熱く感じる場合がありますが心配ありません。
- ④検査終了後、針を抜いた部分は5分程しっかり押さえて止血して下さい。

- ※尿より造影剤が排出されるため検査後は水分を多めにとり、排尿を促して下さい。

- 腹部MRCP造影検査の場合：経口の造影剤を使うことがあります。

- ※鉄過剰性の治療を受けている方、鉄アレルギーをお持ちの方や鉄の摂取を医師から止められている方は、お申し出下さい。

《注意事項》MRI室に持ち込みできないもの

MRI室は強い磁石を使っており、次のようなものを持ち込みますと故障する可能性があり、検査にも悪影響を及ぼすため持込み禁止とさせていただきます。
なお、検査の際には検査着に着替えていただきますので、ご了承下さい。

<金属製のもの>

コンタクトレンズ・眼鏡・腕時計・指輪・ネックレス・ブレスレット・イヤリング・ピアス・ヘアピン・安全ピン・鍵・財布・補聴器・入れ歯・エレキバン・カイロ・チャック・ホック・ボタン・金属のついた下着・義足・義手・その他体内体外に装着した医療用品 等

<磁気を持ったもの>

カード類(持ち込むカードが使用不能になる可能性があります)